

有限会社 旭技工所 様

所在地 〒230-0022 神奈川県横浜市鶴見区市場東中町 1-11
 設立 1989年1月
 従業員数 49名
 導入 2014年5月 DORA / WAXY

ワックスアップの作業効率化で週休2日制を実現化!!

弊社は横浜市鶴見区にある社員 50 名ほどの技工所です。現在 3 セットの DORA/WAXY を中心に補綴物製作システムを構築しており、導入から 4 年目を迎え DORA/WAXY 無しの業務運営は考えられないものとなっています。



DORA/WAXY 導入の経緯

CAD/CAM システム導入にあたっては、「先見の明をもっていち早く導入した。」とは言えないものでした。保険技工主体の弊社が CAD/CAM 導入の検討を始めたのは、2014 年の CAD/CAM 冠保険適応を前にした 2013 年の年末でした。導入にあたっては高価なシステムに対して十分な受注があるかが最大の課題でした。またコンピュータに不慣れな者が扱えるか、故障は無いのかなどの不安も大きいものがありました。

所属しているスタディグループ主催の CAD/CAM システム比較検討会に出席したところ、デジタルプロセス社の「ワックス削り出し」が強く印象に残りました。なぜなら、CAD/CAM 冠の受注が少ない時もワックスアップに使えるのではないかと考えたのです。

既に導入機種を決めかけていたのですが、急遽デジタルプロセス社にお邪魔して、システムの説明、研修、見学をさせていただきました。現場で実際にソフトウェアを作り、機材を組み上げているエンジニアの方々と直にお話させていただいたことは、販売代理店のショールームでの試用とは全く異なり、実に有意義で、また大変楽しいものでした。ここで CAD/CAM 導入に対する懸念は払拭され、ワックス削り出しの速さと精度を見て、ワックス削り出しをメインにしての導入を決定しました。

導入の成果

CAD/CAM システムは初めてにもかかわらず、2 か月後には全てのクラウンブリッジのワックスアップを、削り出

しに転換することができました。成果は目覚ましく、長年の懸案であった製作者が異なることによる製品のバラつきが無くなり、作業効率が向上、週休 2 日も実現出来るようになりました。大型ブリッジ製作時間の短縮は著しく、術者の心理的負担も大きく軽減しました。再製時の原因検討も客観的に行えるようになったことも大きな利点です。使い慣れるにしたがって利用範囲が広がり、術前模型を読み込んでのテンポラリークラウンの製作などは非常に効率的になりました。もちろん CAD/CAM 冠も製作できるのですが、WAXY の空き時間が無いほどワックス削り出しを行っています。

DORA/WAXY の特色

DORA/WAXY を 4 年間使用し、単冠換算で約 8 万本の切削をしてきましたが、大きな故障はなかったため、堅牢で故障が少ない機械と考えられます。

ソフトウェアの使い方などをエンジニアの方に直接相談でき、リモート操作で使い方を教えていただき、導入後すぐに運用を軌道に乗せることができました。ハード・ソフトどちらの疑問、質問にも迅速かつ的確な回答をいただき、非常に信頼を厚くしています。また、他社の CAD システムもありますが、稼働率は雲泥の差となっています。



まとめ

当初の CAD/CAM 冠製作とは違う形で導入することになった DORA/WAXY ですが、改革と言うに値する変化をもたらしてくれました。現在も作業改革は続いており、引き続き DORA/WAXY は大きな力となってくれると期待しています。

自費チーム 原田 裕美 様 ご執筆